

# 哺乳びん殺菌乾燥保管庫 Clear Baby Bottle

紫外線・遠赤外線熱風で **殺菌**・**乾燥**

新生児・乳児を感染症から守ります

哺乳びんの衛生管理に！

熱湯消毒後の哺乳びんを自然乾燥させ戸棚に保管する状態では、ハエによるO-157菌の感染やMRSA、そしてサルモネラ菌等の食中毒の原因菌が付着した場合、免疫力の弱い乳児への感染の危険がいつぱいです。

クリアベビーボトルはこれらの問題をすべて解決します。哺乳びんの洗浄後ラックの中へ入れ、スタートボタンを押すだけで殺菌・乾燥が完了し消毒された状態を24時間以上保持します。



**煮沸・薬剤消毒の必要は  
全くありません**

写真はCBB-2400 24本用  
※9本・15本用もあります

使用した哺乳ビン・乳首・キャップ類を流水等（乳脂肪分を取り除く）で洗浄後、ビンの入り口を下に向けラックに収納、乳首・キャップ類を別ラックに収納後スタートボタンを押して完了です。

# 1

## 優れた殺菌効果

### ■殺菌効果

加熱時間(分)	殺菌率(%)				
	大腸菌O-157	MRSA	サルモネラ菌	緑膿菌	カンジダ
0	0	0	0	0	0
10	58.4	34.4	60.2	81.8	58.6
15	100	100	99.9	99.9	100
20	100	100	100	100	100

各菌種の生理食塩水懸濁液 (10<sup>5</sup>cfu/ml) 5ml を 120ml 容量の哺乳びん内で加熱後の殺菌率を計測しました。

各種 (%) は 2 測定の平均値です。

MRSA: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 カンジダ: C.アルビカンス

サルモネラ: S.エンテリティディス

### ■殺菌効果に対する残留牛乳の影響

加熱時間(分)	殺菌率(%)	
	生理食塩水	牛乳
0	0	0
10	99.1	16.7
15	99.9	84.1
20	100	99.8

日本環境感染学会 Vol.17,1,2002

生理食塩水0.37mlまたは牛乳0.72ml(いずれも10<sup>7</sup>cfu大腸菌O-157で汚染)を残留するニップル付哺乳びん(120ml容量)を加熱後、殺菌率を計測しました。

各値 (%) は 2 測定の平均値です。

# 2

## 抜群の使い易さ

### ●クリアベビーボトル

洗浄後 → 1工程(自動) 殺菌 → 乾燥 → 冷却 → 保管

# 3

## 安全性

- 取扱い時のやけどの心配も **ゼロ**
- 手荒れも **ゼロ**
- 人体に害を及ぼす残留物も **ゼロ**



# 4

## 仕様

項目	CBB・900(9本入)	CBB・1500(15本入)	CBB・2400(24本入)
電源	AC100V	AC100V	AC100V
消費電力	540W	520W	1050W
定格運転時間	60分	75分	75分
外形寸法	(巾) (奥行) (高さ) 370×300×470(mm)	(巾) (奥行) (高さ) 480×290×464(mm)	(巾) (奥行) (高さ) 600×390×504(mm)
重量	17kg	22kg	30kg
哺乳びん入ラック	9本入/1個	15本入/1個	12本入/2個



製造元：日本カーヴィング株式会社

--	--